学校法人恵泉学園あおしま幼稚園の教育 (抜粋)

1 教育方針

教育基本法・学校教育法・幼稚園教育要領及び浄土真宗の精神に基づき、幼児に適した環境を与え、楽しく正しい集団生活を通して、個々の人格を尊重しながら、健康で創造性豊かな心身をそなえた人間を育てることを目指します。

2 教育目標

親鸞聖人の生き方に学び(聞法)、生かされている『いのち』にめざめ、ともに育ちあうという「まことの保育」の理念に則り、尊いみ教えを信じて必ず仏にならせていただく身である仏の子を育てます。

- 1 わたくしたちは みほとけさまをおがみます
- 2 わたくしたちは いつもありがとうといいます
- 3 わたくしたちは おはなしをよくききます
- 4 わたくしたちは みんななかよくいたします

めざす幼児像

阿弥陀さまといっしょに、あかるく、つよく、なかよくできる子。

- 1 ほとけさまをおがむ子
 - 強く明るく豊かな心をそなえた子
- 2 ありがとうのいえる子
 - 感謝と協調のできる子
- 3 よくきく子
 - 聞く態度を身につけ、探求と創造と自律に燃える子
- 4 なかよくする子
 - 互いに助けあうことに喜びを感じ、仲間作りに励む健康で元気な子

めざす教師像

- 1 常に研究と修養に努め、誠実で積極的な信念のある教師
- 2 いつも子どものこころを見つめている教師
- 3 子どもの心身の成長発達をいつも問いつづけている教師
- 4 子どもの可能性を信頼している人間性豊かな教師

3 教育計画

教育目標を達成するための4つの柱と12の主題(月別主題)。

目 的	柱	主 題
ほとけの子を育てる	ほとけさまをおがむ子	おがみます (信順) たたえます (讃嘆)
	ありがとうのいえる子	つよくのびます (歓喜) おそだて (照育) すみません (反省)
	よくきく子	ありがとう (報謝) よくききます (聞法)
	なかよくする子	こころがけ (領解) つとめます (精進) ごおん (報恩)
		なかよくします (和合) おてつだい (奉仕)